

20世紀におけるアメリカの医療化のプロセスを明らかにする

Public Health Archives: Public Health in Modern America, 1890-1970

現代アメリカの医療・公衆衛生資料集 1890～1970年

原本所蔵機関： ニューヨーク医学アカデミー (New York Academy of Medicine)

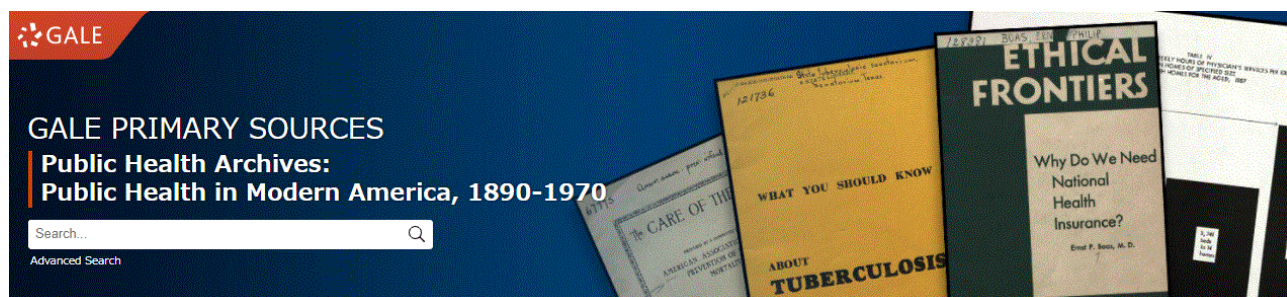
米国国立公文書館 (NARA)

分量：約 60 万ページ

資料種別： 書籍、パンフレット、エフェメラ、定期刊行物、政府文書、諸団体出版物、報告書 など
すべて新規スキャニング資料

収録年代：1890 — 1970 年

Gale Primary Sources に収録されている他のデータベースと横断検索可能



本アーカイブは、ニューヨーク医学アカデミーと米国国立公文書館の所蔵する約60万ページにおよぶ書籍、パンフレット、エフェメラ、定期刊行物、政府文書、諸団体出版物、報告書などを通して、アメリカ合衆国の公衆衛生・医療関連の政策史の複雑かつ多面的な歴史を浮かび上がらせるものです。

政策発案者、政府機関、公衆衛生推進者、利益団体、労働者団体などの活動や対立の詳細な記録を通じて、医療保険制度の是非、予防接種の普及、衛生環境の改善、衛生的な生活習慣の啓蒙、検疫・隔離手順とルール、ごみ収集制度、飲料水の改善、栄養改善、大衆啓蒙活動などをつぶさに考察することができます。また、公衆衛生の観点から都市化・産業化の歴史、家庭生活の変化、政策・立法の影響とそれらへの反動、人種・民族・ジェンダー・市民権・年齢・障害・所得などによる格差、公衆衛生を実現するための具体的な方策立案と財源確保のプロセスなどについても洞察を得ることが可能となります。

裏面以降もご覧ください→

G.C.19425 (0902) 2019年6月リリース JDE 16406208



(Gale, Cengage Learning / 指定代理店)



丸善雄松堂株式会社[学術情報ソリューション事業部 企画開発統括部]

e-mail: e-support@maruzen.co.jp

アメリカ合衆国の公衆衛生政策・活動・キャンペーンの紆余曲折を連邦・地方レベルで記録する資料群

政策立案者、提言者、政府機関、利益・公益団体、市民による公衆衛生の向上と啓蒙のための様々な試みとそれらをめぐる論争を浮かび上がらせる

今日の米国医療制度問題の原点をさぐる

先進国のなかで唯一、国民皆保険制度をもたないアメリカ合衆国。2008年のオバマ大統領の当選以降の医療制度改革をめぐる国ぐるみの激しい攻防は、いわゆる「オバマケア」施行後の現在もつづいており、その背後には、単なる保守・リベラル間の争いには還元できない、複雑な政治的・社会的背景が存在しています。本アーカイブは20世紀初頭のアメリカにおける国民皆保険運動の起源からそのたび重なる挫折の過程を当事者たちの残した貴重な原資料からたどることによって再考察することを可能にするものです。また、大都市ニューヨークの公衆衛生をめぐる試み、連邦児童局による児童福祉の試み、医療従事者や一般大衆向けに最新の医学知識を伝えるために政府機関・諸団体が発行した数々のパンフレット類からは、その時代時代の問題意識と公衆衛生の改善にむけた様々な取り組みを検証していくことが可能です。

分野

- 公衆衛生
- アメリカ医療改革
- 医療経済学
- 医療福祉
- 医学史
- 疫学・予防医学史
- アメリカ政治史
- アメリカ法制史
- 公共政策
- 疫病予防管理
- 衛生管理
- 児童福祉
- 母子保健
- 性と生殖に関する健康
- 医学教育・啓蒙
- 都市政策史 等

稀少かつ唯一無二の資料群

本アーカイブは、50年以上にわたってアメリカの医療制度改革・公衆衛生プログラムに関する要職を歴任し、トルーマン大統領の国民皆保険制度呼びかけの草稿も起こした医療経済学者、マイケル・M・デイビスの40万ページ以上におよぶ旧蔵資料をその核とし、さらにニューヨーク医学アカデミー公衆衛生委員会の記録・資料集、児童・母子保健の改善に大きな役割を担ったアメリカ連邦児童局の諸報告・活動記録・資料集、またニューヨーク医学アカデミー所蔵のさまざまな機関・団体による大衆向け啓蒙パンフレットを収録し、いずれもこれまでデジタル化されたことのない、また類を見ない貴重資料です。

収録コレクション

コレクション名	所蔵機関	ページ数(概算)
① マイケル・M・デイビス旧蔵 医療の社会的・経済的側面に関する資料集	ニューヨーク 医学アカデミー	400,000
② ニューヨーク医学アカデミー公衆衛生委員会：書簡・報告・文書集		54,000
③ 公衆衛生関係出版物選		90,000
④ 連邦児童局記録集：母子保健 1912～1969 年	米国公文書館	61,700
		計 600,000 ページ

マイケル・M・デイビス (Michael Marks Davis, 1879-1971)

ボストン診療所所長、ローゼンウォルド財団医療サービス長、医療経済学研究委員会委員長などを歴任し、1930年代のワグナー上院議員、戦後のトルーマン大統領などによる医療改革運動において顧問として活躍。

① マイケル・M・デイビス旧蔵 医療の社会的・経済的側面に関する資料集

The Library of Social and Economic Aspects of Medicine from Michael M. Davis

アメリカにおける国民皆保険制度の実現に尽力した最も重要な人物の一人であるマイケル・M・デイビス（Michael Marks Davis, 1879-1971）が1920年から1966年まで、50年近い諸活動の中で蓄積した文書集。40万ページに及ぶこの膨大なコレクションは、①医療経済学と医療社会学、②アメリカ合衆国における医療制度、③立法と法的側面、④諸団体の活動、⑤諸外国の医療、⑥人物、の6領域に分類されています。デイビスはボストン診療所所長、ローゼンウォルド財団医療サービス長、医療経済学研究委員会委員長などを歴任し、1930年代のワグナー上院議員、戦後のトルーマン大統領などによる医療改革運動において顧問として活躍。

40万ページに及ぶこの膨大なコレクションは、アメリカ公衆衛生の諸問題について主に医療経済学の視点から考察した、最も包括的な資料群のひとつとされます。



② ニューヨーク医学アカデミー公衆衛生委員会：書簡・報告・文書集

The Committee on Public Health of the New York Academy of Medicine: Correspondence, Reports, and Documents, sourced from the New York Academy of Medicine

本コレクションはアメリカ最大の都市、ニューヨーク市の医療史について記録した貴重な一次資料群であり、その方針を決める上で国内はもちろん、国外の最新動向を常に調査し参考にしてきたニューヨーク医学アカデミー公衆衛生委員会による活動の全域をとらえたものです。

1911年に設立された同委員会は、ニューヨーク市医療部と連携し、リンゼイ市長時代（1966～1973）に解散するまで、同市の医療体制の改善に尽力し続けました。委員会幹部は当時から自らの活動の重要性を自覚し、すべての書簡ファイル、背景資料、文書、報告書、議事録、書籍等を整理・保管し、その量は6万ページにも及びます。

その内容は、妊娠中絶、ワクチン、事故、慢性疾患、中毒、癌、宣伝、高齢者、盲目、輸血、児童労働、避妊、リハビリ、麻薬、優生学、食品処理、集団医療、健康保険、同性愛、住宅、精神医療、牛乳、栄養、肺炎、監獄、売春、性犯罪、道路清掃、戦争、医療機関、医学研究、医学教育・啓蒙など非常に多岐にわたります。



③ ニューヨーク医学アカデミー所蔵 公衆衛生関係出版物選

Selected Publications on Public Health, sourced from the New York Academy of Medicine

本コレクションはニューヨーク医学アカデミーの膨大なパンフレット・コレクションより、19世紀末から1960年代末までの2000点以上の公衆衛生関係啓蒙・広報出版物を集めたものです。

出版物の発行主体は政府機関、教育機関、医療機関、公益団体、各種医療財団、利益団体、その他の活動主体であり、性とセクシュアリティ、喫煙と薬物依存、医療保険、医療改革、疾病予防・治療、精神疾患・予防・治療など、幅広いトピックについて、一般人または医療従事者むけに解説しています。



④ 連邦児童局記録集：母子保健 1912～1969年

Records of the Children's Bureau: Maternal and Child Health, 1912-1969, sourced from the National Archives Records Agency (NARA)

米国国立公文書館の所蔵する本コレクションは、連邦政府で初めて児童とその家族の福祉に特化した国家機関として設立された連邦児童局の活動を幅広く記録するものです。タフト大統領により1912年に設立された同局は、母子死亡、児童労働、孤児院、児童の健康と娯楽、非行と少年裁判所、低収入世帯の支援、虐待・育児放棄、里子など数多くの重要な社会問題に取り組んできました。

本コレクションには1936年から1942年までの全米各州における母子健康の推進報告所、1948年から1953年までの障害児プログラムの州別統計報告、1937年から1940年までの栄養サービス活動報告、議会における同局職員の発言集（特に1953年から1961年）、などを初めとする各種報告や、母子健康、疾病予防、疾病治療、法的措置、保健政策、児童福祉の各領域に関する書簡、記事、報告、調査などを豊富に収録しています。



本アーカイブは、以下のGaleアーカイブと関連性が高く、相互に補完し合う関係にあります。

◆Nineteenth Century Collections Online: Science, Technology, and Medicine, Part I (NCCO Archive 7)

◆Nineteenth Century Collections Online: Science, Technology, and Medicine, Part II (NCCO Archive 9)

◆Archives of Sexuality and Gender

これらのコレクションは Gale Primary Sources プラットフォームですべて横断検索できます。



【価格表】

ご契約方法は、「データベース購入型」です。FTE(教員+学生数)により価格が異なります。価格は概算参考価格(税抜)です。

データベース購入型 Public Health in Modern America, 1890-1970

FTE	1-5,000	5,001-15,000	15,001-30,000	30,001-
コンテンツ料	お問い合わせください			

◆完全買い切り（アクセスフィー無料） ◆同時アクセス無制限 ◆バックアップデバイス提供可能（有償・納期約1か月）

ブラウザは、Chrome、Firefox、Safari、Edge の最新公式リリース版のご利用を推奨いたします。最新のサポート対象ブラウザの詳細情報につきましては、以下のサイトをご参照ください。

<https://support.gale.com/doc/browsers>

- 消費税に関しましては税制の改正に則った内容で対応させていただきます。掲載製品はリバースチャージ対象製品です。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由による価格の変更や掲載タイトルの変更につきましては、予めご了承の程お願い申し上げます。
- お見積もりは、別途ご用命ください。

～デジタル人文学/デジタル情報学へ誘う～

- Cengage Learning, Gale の歴史新聞・雑誌データベースを横断検索できるインターフェース Gale Primary Sources にも対応。膨大な資料を一括して調査したり、一つのテーマで複数のデータベースを比較することも容易。（紙面閲覧にはそれぞれのデータベースをご契約いただく必要がございます）
- 本データベースは、Gale Digital Scholar Lab（ゲール・デジタル・スカラー・ラボ）【別売】を導入いただくことにより、オンライン上で直感的にテキストマイニングをおこなうことができます。Gale Digital Scholar Lab の詳細は、お問い合わせください。



無料トライアル 受付中



- ◆ トライアル期間は個人・機関とも、1ヶ月間です。
- ◆ 下記の項目を E-mail: e-support@maruzen.co.jp までご連絡ください。
お名前、ご所属、ご連絡先(E-mail)、IP アドレス(図書館からお申し込みの場合)、希望開始日
- ◆ お申し込みから設定まで 4-5 日かかる場合がございます。
- ◆ トライアルのお申し込みは、原則として大学・研究機関の専任教員・職員に限定させていただきます。学生・大学院生の方は、図書館員・担当教員を通じてご依頼ください。

個人情報のお取り扱いについて:

ご記入いただいた個人情報は、お申し込みトライアルの設定、ならびに弊社よりの商品・催事のご案内に際してのみ使用いたします。弊社の個人情報保護方針につきましては、弊社ウェブサイトをご覧ください。

<https://yushodo.maruzen.co.jp/privacy.html>

今後の案内が不要の方は、トライアル申し込み時に、「商品の案内は不要」「催事の案内は不要」の旨をお知らせください。